



世界にはばたくパナマっ子



Vol.15 2016/1/24 パナマ日本人学校 高嶋幸太(中札内中在籍)

□■第40回運動会■□

「太陽に勝て 心を一つに 完全燃焼」というスローガンの下、14人の子どもたちは、最後の競技まで全力で戦い抜くことができました。一周約80mのトラックをたくましく駆け抜ける姿に会場が沸きました。児童生徒、保護者、日本人会が一体となった運動会になりました。

今年の表現活動は「ソーラン節」。鳴子を持ち、法被を着て、ねじり鉢巻きを締め、子どもたちは元気いっぱい日本の伝統文化を体で表現することができました。子どもたちの演舞終了後、ご来場の皆様と一緒に踊るソーラン節は、日本人学校のよさを発信するよい機会となりました。

また、恒例の職場対抗リレーでは、教職員チームを含めた全9チームが出場しました。子どもたちが見守る中、大人の真剣勝負が繰り広げられました。「見て感動した」「参加して楽しかった」と言っていただけの3度目の運動会が終わりました。



□■パナマ■□

パナマで3度目の年越しをしました。明るく陽気で細かいことは気にしないパナマ人。通りでは、車が来ないとするとバンバン花火を打ち上げます。自宅の屋上に行ってみると、火の粉がたくさん入ってきていました。日本では考えられないことですが、ストレスを溜めないパナマ人の生活もいいなと思います。

